

| 学年 | コース | 教科 | 科目 | 類型 | 必・選 | 単位数 |
|----|------|----|----------|----|-----|-----|
| 3 | 進学一貫 | 社会 | 社会A（世界史） | | 必修 | 2 |

講座のねらい

中学社会で学んだ歴史的知識をもとに、世界各地の歴史をより発展的に学習します。まず、人類の歴史を先史より概観し、古代文明が築かれてきた過程を理解します。さらに、オリエント、地中海、アジアにおいて地域世界が形成される過程と、古代世界における諸地域間の交流の展開を学習します。世界史の基礎知識を身につけ、関心を高めることによって、現代社会をより深く理解し、課題を把握することも目標としています。

使用教材及び問題集

教科書：「世界史B」 東京書籍
 資料集：「最新世界史図説 タペストリー」 帝国書院
 問題集：「要点マスター 世界史B確認問題集」 東京書籍
 ノート：「要点マスター 整理ノート世界史B」 東京書籍

授業の内容と進め方

基本的に教科書の記述にしたがって進めていきます。人名、国名、地名、事件などをあげながら、世界史の大きな時代の流れや各地域世界の形成過程を学習していきます。教科書の流れに沿って、資料集の図や写真を利用し、より深く内容を理解します。各単元終了後、問題集にて知識の定着をはかります。

講座の到達目標

世界史に対する関心を高め、歴史の大きな枠組みと展開をつかみ、基礎知識の定着をはかります。世界史を、地理的観点や日本とも関連付けながら理解し、文化の多様性、複合性を学びます。それにより、現在や未来の社会に対して多角的に判断する能力を培い、国際社会で主体的に生きる資質を養います。

評価の観点・テスト・課題など

定期考査、課題考査、小テスト、宿題やノートなどの提出物、授業や学習に取り組む態度など、総合的に評価します。授業では、単元ごとに問題集等、授業内容の復習を行う課題を出します。長期休暇においても復習中心の課題を出し、各学期ごとに課題考査を実施します。

備考

生徒の学習状況、理解の度合いなどを考慮し、講習などを行う場合があります。

授業の計画

| | |
|-----------|---|
| 1 学期 | 学習計画および学習内容 |
| 第1編 序章 | さまざまな地域世界 文明以前の人類 1 人類の登場 2 地域文化の形成 |
| 第1章 | オリエント世界と東地中海世界 1 オリエント世界の成立 2 オリエント世界の展開 3 ギリシア世界 4 ヘレニズム世界 |
| 2 学期 | 学習計画および学習内容 |
| 第2章 | 地中海世界と西アジア 1 都市国家から世界帝国へ 2 ローマ帝国の繁栄 3 古代末期の社会と地中海世界の解体 4 地中海世界と西アジア |
| 第3章 | 南アジア世界 1 北インド世界の展開 2 ヒンドゥー世界の成立 |
| 3 学期 | 学習計画および学習内容 |
| 第4章 | 東アジア世界 1 東アジアにめばえた文明 2 中華帝国の誕生 3 東方の世界帝国 |